

ウテナ

愛用者招いて創業90周年
記念パーティーを開催

ウテナは7月17日、都内で創業90周年記念キャンペーン「キレイが咲くランチパーティー」を開催した。同社は、90周年記念にあたり新たにコーポレートメッセージとして「咲かせようまだないキレイを。」を掲げ、1年を通してキャンペーンを展開している。

今回、同社ではウレゼ 90周年広告デザインも手
ントキャンペーンの一環 掛けたフラワーアーティ
として、応募総数2万通 ストの和田浩一氏が会場
の中から当選した45組90
名を招待し、当選者はパ
ーティーのテーマカラー
となっているピンクを取
り入れたコーディネート
で参加した。

パーティーは、同社の



岩倉社長

次に小林氏と女形とし
て数々の役柄を演じてい
る中村雀右衛門氏が登場
し、トークセッションが
行われた。

雀右衛門氏は、舞台用
の化粧下地の開発をウテ
な。古くから贅付油が下

小林照子氏と

中村雀右衛門氏が

トークセッションに登場

を装花プロデュースし、
美容家の小林照子氏や歌
舞伎俳優の五代目中村雀
右衛門氏を招いたトーク
セッションなどが行われ
た。

開会の挨拶で登壇した
岩倉員房社長は「ウテナ
の社名は、花の萼(かく)

に由来している。花の美
しさを支える萼のように
すべての人の美しさを支
えたいという思いが込め
られている。日常に咲く
一人ひとりの美しさのた
めにウテナは歩み続けて
いる」と、社名とコーポ
レートメッセージの由来
を解説しながら、会場に
集まった愛用者へ感謝の
気持ちを表した。



「美しさ」について語る
小林照子氏(左)と中村雀右衛門氏

地に使われていたが、雀
右衛門氏が所属する京屋
一門が使っていたのは先
代から受け継がれている
オリジナルの下地油だっ
た。その下地油の在庫が
なくなるため、同社に相
談したところ開発が始ま
ったという。

「私の場合、大量に汗
をかいたので、汗をかく
てから髪付油が必要
な。古くから贅付油が下
地油は雑に塗っても綺麗
に広がる。嫌なニオイも
油の品質を評価した。

「私の場合、大量に汗
をかいたので、汗をかく
てから髪付油が必要
な。古くから贅付油が下
地油は雑に塗っても綺麗
に広がる。嫌なニオイも
油の品質を評価した。

「なにかあったので
ですか」とは聞けず、
それでも見慣れた覇気
が滲み出た理由に
じり寄って行くための
質問を繰り返していつ
た。すると同氏にとり、
苦勞の果てに「柱」と
の愛情が見え、それと
は冷遇の理由につい
て経営陣の一
人を指し、化
粧品の伸長は
「自分の功績
でないことが
面白くなっ
たのだと痛烈に指摘
していた。

頑張り屋の覇気奪う企業経営

社員の就業意識を健
全に保つことも経営に
おける「ヘルス」の一
環だという考えのもと、
化粧品を展開している
通販会社で、かつて業
績拡大の立役者だった
人物がおおいにやる気
を失ってしまった事例
の経緯を紹介したい。

同社の売上規模は通
社へ、最近の
商況などを聞
くために訪問
したところ、従来だっ
たら全身から覇気を発
散させて取材に応じて
くださっていた人物
が、ひどく意気消沈し
た様子で現れたことに
強烈な肩透かしを喰わ
される冒頭だった。

私の
H & B
日記

呼べる売上ボリューム
に駆け上がった化粧品
が、何故だかいまは冷
遇されている事態が耐
え難いのだとわかった。
ただ、立場を守る感
に長けている同氏
は、仮説を確証に変え
てみた。すると開口一
覇気の回復を願う。(右
で終了した。

「女心」攻略
データベース

第82回 好奇心のままに行動できる女性たち

●執筆プロフィール●
中村浩子
株式会社セブン&アイ出版スーパーバイザーを経て、現在は一万人の読者モデル発掘の経験と女性消費者を取材し続けるながら、ファッション、ビューティに関するブランドプロデュース、コンサルティングなどを行う。



●解説者プロフィール●
中野靖識 船舶総合研究所 上席コンサルタント
小売業を中心としたマーケティング戦略立案および実行支援を主業務としている。特に、現場の戦術、戦術レベルの業務である商品構成・売場作り、プロモーション、それらを最大限に活かすための社員教育までカバーしている。戦略立案から現場へ落とし込むまでの一貫した業務経験を豊富に有する。

知らないことばかりの
中、教えてもらったこ
とを実践することに集
中している眼差ししか
ら、彼女の真剣さが伝
わってきました。

その後数分は、キャ
プテンに言われるま
ま、舵を押したり、引
いたりして航行してい
ましたが、ほんの一瞬
の事でしたが、彼女自
身の判断による操作で
風を捉えたヨットが加
速したのです。喜びが
彼女の笑顔から伝わっ
てきました。朝からほ
ぼ無表情だっただけ
に、ひととき印象的な
笑顔でした。

実は、彼女はクラシ
ックのバイオリンスト
だったのです。学生時
代から現在まで、究極
のインドア派だったの
も納得です。ヨットを
降りてから、アフター
BBQの席で、今回参
加した理由を聞いてみ
ると、「今まで知らな
かった世界を体験して
や対処方法、調理方法
等は家庭内で教わるの
が当たり前でしたが、
最近はそのような領域
の情報もWebサイトを
検索して理解するの
が当たり前になってい
ます。その流れの中で
情報理解はしているも
の、きちんとした指
導者から教わりたいと
いう期待が高まって
いるように感じます。

ライザップのような
パーソナルトレーナー
が注目されているの
も、同質の感覚ではな
いでしょうか。何かに
挑戦したい時や好奇心
に駆り立てられた時
に、指導者がいるとい
う安心感が行動が加速
する可能性が拡大する
気がしてなりません。

好奇心を喚起しつ
つ、一歩踏み出す勇気
を指導者が与える仕掛
けを見直して行きまし
よう。

執筆：中野靖識